

令和元年6月10日

産業建設常任委員会会議録 審査内容

◇会議録

- 1 日 時 令和元年6月10日
開会 15時17分 閉会 15時34分
- 2 場 所 幕別町役場3階会議室
- 3 出席者 委員長 谷口和弥
副委員長 若山和幸
委員 小田新紀 荒貴賀 芳滝仁
議長 寺林俊幸
- 4 欠席者 委員 藤原孟
- 5 傍聴者 小島智恵
- 6 事務局 事務局長 細澤正典 議事課長 半田健 係長 遠藤寛士
- 7 審査事件及び審査結果
- 1 付託された陳情の審査について 別紙のとおり
陳情第4号 「2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」の
提出を求める陳情書
 - 2 所管事務調査項目について
町から「忠類育苗センター」の調査依頼があり。時期については委員
長、副委員長、事務局に一任とする。6月下旬から7月上旬を予
定。
 - 3 道内視察研修について
10月以降実施予定。次回の委員会で視察先については意見を伺う。
 - 4 その他
閉会中の継続審査については、最終日に提出する。

産業建設常任委員会委員長 谷口和弥

◇審査結果

(15:17 開会)

- 委員長（谷口和弥） ただいまより、産業建設常任委員会を開会いたします。
最初に事務局から諸般の報告をお願いします。
議会事務局長。
- 事務局長（細澤正典） 藤原委員より本日の委員会を欠席する旨の届出がございましたので、ご報告いたします。ほかに1点ですが、本委員会は付託された陳情の審査ということで、委員会のインターネット中継を行ってございます。マイクの押し忘れ等にご注意願います。以上です。
- 委員長（谷口和弥） それでは、会議案に従って進行させていただきたいと思います。
はじめに4項目が本日の議案でありました。1 付託された陳情の審査についてであります。陳情第4号「2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」の提出を求める陳情書についてあります。
はじめに確認いたします。議会基本条例第7条第4項では、「請願及び陳情の付託を受けた委員会は、これを町民による政策提案と位置づけその審査においては、必要に応じて提案者の意見を聴く機会を設ける」と謳っています。
本常任委員会に付託された第4号の審査に当たり、提案者の意見を伺う必要があるか否かについてご意見を伺います。ご意見のある方は挙手をお願いいたします。
(挙手なし)
- 委員長（谷口和弥） 必要はないということで確認させていただいてよろしいでしょうか。
(よいの声あり)
- 委員長（谷口和弥） 本陳情審査にあたり、提案者の意見を聴く機会を設けないことといたします。それでは、本陳情について各委員のご意見を伺いたいと思います。ご意見のある方は挙手をお願いします。
荒委員。
- 委員（荒貴賀） 本陳情につきましては、最低賃金を引き上げる旨の陳情であります。
毎年、幕別町議会ではこの陳情を受けているところではありますが、やはり現状でも全道において最低賃金は835円、全国平均でも875円ということでまだまだ最低賃金については高くないと認識しているところでもあります。特に全国平均より低い北海道ではワーキングプアの比率も高くなっている現状もありまして、最低賃金を引き上げることが、働く人たちの生活を支えるということで、この陳情にあるとおり大幅な引き上げを必要ではないかと感じているところでもあります。また賃金の引き上げの際に当たり、やはり中小企業にとっては大きな負担があるというお話があります。そういった思いもありますことから中小企業支援をしっかりと図ることが、大切だと考えこの陳情には理解できるものと考えています。
- 委員長（谷口和弥） この他に意見はございませんか。
(なしの声あり)
- 委員長（谷口和弥） この陳情ですけれども、今荒委員の意見の中にもありましたけれども、毎年このテーマで挙げられている陳情の中身であります。昨年度も全会一致でこの陳情を採択した結果もございまして。これから討論となりますが、討論は省略してもよろしいでしょうか。
(よいの声あり)

○委員長（谷口和弥） それではこの委員会としては、採択ということにしてよろしいでしょうか。

（よいの声あり）

○委員長（谷口和弥） そのようにさせていただきたいと思います。異議なしと認めまして、陳情第4号「2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」の提出を求める陳情書については採択することに決定いたしました。

なお、本件の報告書と意見書（案）につきましては、委員長と副委員長に一任させていただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

（よいの声あり）

○委員長（谷口和弥） それではそのようにさせていただきたいと思います。

インターネット中継は以上で終了させていただきます。

↓以下(決裁不要)

- 委員長（谷口和弥） 2つ目、所管事務調査項目についてであります。資料をご覧ください。これまでの所管事務調査についての内容になります。このことについては議会事務局のほうから、報告を受けたいとおもいます。
- 事務局長（細澤正典） 産業建設常任委員会の所管事務調査項目について町側から1点調査していただきたいという案件がございます。件名につきましては「幕別町忠類育苗センターについて」ということで忠類にある育苗センターの運営についてその状態を議員に知っていただきたいという内容でございます。なお、委員会の実施時期につきましては、担当のほうと詰めて決定いただくこととなりますが、6月後半から7月上旬にかけて行っていただきたいという内容でございます。以上です。
- 委員長（谷口和弥） というような申し出があったということをもまずは報告させていただきます。その上で、緊急性のある所管事務調査でやっておきたいという要望はございませんか。
芳滝委員
- 委員（芳滝仁） 育苗センターのお話がでたのですが、どういう趣旨でどういうことで原課の方から、依頼があったのか。どういった事情で所管事務調査を行ってほしいのかわからないのですが。
- 事務局長（細澤正典） 内容をすべて私の方で理解しているのではないのですが、忠類の育苗センターは忠類村の時代に道の方で行っていた池田林務所が撤退するということで、業務を村が引き継いで行っております。引き継いだ当初、確か36万本の苗を道有林に植えるということで、に売り払うという形での契約をされて年間2千万円ほどの売り上げがあったと思われまます。ただ、近年になりまして10種がアカエゾマツとトドマツを植えていたのですが、トドマツ1本になりトドマツは大変育てにくい、霜にも弱い。ということで出荷される鵜泊といいますか、本数が確保できなくなり現在のところ育苗センターの経営的に2千万円程度赤字になっているということで、町としても方向を転換したいということでもありますから、その実情について議員の方にもご理解いただきたいという内容であると聞いております。
- 委員長（谷口和弥） ほかにご意見ありませんか。
(なし)
- 委員長（谷口和弥） 事務局のほうからお話しありました6月下旬から7月上旬において調整させていただきまして、忠類育苗センターのことについても視察を行うということにさせていただいてよろしいでしょうか。時期については、議会事務局と委員長、副委員長に一任していただいてよろしいでしょうか。
(異議なし)